
誰もが欲しがる幸せは常に悪魔が背負っている

アダムの肋骨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

誰もが欲しがらる幸せは常に悪魔が背負っている

【Nコード】

N2742D

【作者名】

アダムの肋骨

【あらすじ】

私、鏡に埋もれるのが夢なんです。ある日悪魔がやって来て、鏡をどっさり私のところへと置いていきました。

（前書き）

多少ダークです。

そして文法的に大変読み辛いので、宜しく願います。

私の世界はいつでも鏡の中だった

私の鏡には私しかない

頭の上も

足の裏の先にも

鏡がある限り私は生きることの価値を失わない

いつも見てるわ

何度見ても飽きることはないわ

私が笑えばみんなみんな笑顔になれるの

そんな優越感なんて他にどこで覚えられるかしら

鏡の中程不思議な世界なんてあるはずないわね

背中の方にはすぐ私の微笑があつて

また背中があつて

そして微笑があつて

その繰り返し

鏡の中にはたくさんの私の分身がいるの

でもね

ご存知かしら？

幸せの裏側には常に悪魔がひそんでいることを

ずっと幸せの物語程つまらないものはないじゃない？

でもそれが私に降りかかることもないじゃないのよ

結局のところ誰でも人事なのよ

ある日

私のところに悪魔がやってきた

助けて

お願いよ

助けて

結局のところ誰でも人事なのよ

あたりまえの仕打ちね

誰も助けはくれなかった

しょうがないわよ

それまでは人事だったんだから

私の幸せは奪われた

幸せは長続きしないものなのよ

だって

私が死ぬ程幸せだったら

あなたは死ぬ程私を怨むでしょう？

そういう構造なのよこは

私は悪魔を追い払うこともできずに

仲良くなることもできずに

ずっと傍に置いていた

今の今まで。

もう開放されるのね、

我慢をした甲斐があつたわ。

ねえ？

ご存知かしら？

悪魔は常に背中に幸せを背負っていることを

私の部屋が使えなくなった日、

それは悪魔が私のところから去る日だった。

そして、悪魔は背中に背負ったものを私に託した

幸せを私に託した。

幸せ

幸せよ

今の私はとても幸せよ。

幸せの裏側には悪魔がいることを知っていても、

その幸せを持ってくるのが悪魔だと分かっているても、

私は幸せよ。

今の私には

今の幸せを堪能するしかもう術がないのよ

私の幸せは鏡に囲まれること

鏡の中に埋もれること

ああ

幸せ

私を囲む鏡は、

私の心をいっぱい満たす鏡は、

私の心を満たして、

そして私の心を崩壊させた。

私の心は、

あまりの圧力に押しつぶされた。

そして鏡は、

私の心は

私の体を押しつぶした。

死んだのは私の心

死んだ

どす黒い希望と

今の私の目の前に広がるものは

白く美しい絶望だけ

私の体は鏡に殺されて、

私の部屋に異臭を漂わせたまま、なお今も生き続けています。

私の心は鏡でいっぱいになり、

鏡の中を軽い足取りで、なお今も走り続けています。

私は死んでいるけど生きているの

暗い自室でぼんやりと一点を見つめながら妄想を広がらせ、

そして汚らしい体を微動だにせずに妄想の中で少ない幸せを使い古していくのでした。

結局のところ誰でも人事なのよ

私は神にさえ見放された

（後書き）

此処まで読んで下さった方、有難うございます。
意見・感想などありましたらお気軽にどうぞ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2742d/>

誰もが欲しがる幸せは常に悪魔が背負っている

2011年1月3日13時05分発行